

飯伊地区 産業経済動向

No.504 2021/3
(3.4.25 発行)



IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫
しんきん南信州地域研究所

http://www.iidashinkin.co.jp
〒395-0044 飯田市本町1-2
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132

飯伊地区主要経済指標

主要指標		実数	前月比	前年同月比
手形交換高 (飯田手形交換所扱)	枚数	2,989 枚	25.7 %	△ 9.6 %
	金額	5,343,135 千円	51.7 %	△ 11.1 %
うち不渡発生状況	枚数	0 枚	(前月 0 枚)	(前年同月 0 枚)
	金額	0 千円	(前月 0 千円)	(前年同月 0 千円)
倒産件数 (負債額1千万円以上)	県内	11 件	(前月 9 件)	(前年同月 3 件)
	飯伊	1 件	(前月 1 件)	(前年同月 0 件)
住宅着工戸数 (飯田市、下伊那郡 総数)(2月)		43 戸	2.4 %	13.2 %
有効求人倍率(パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内)(2月)		1.22 倍	(前月 1.24 倍)	(前年同月 1.39 倍)
自動車新規登録台数 (松本事務所管内)	新車	3,873 台	76.7 %	6.6 %
	中古車	1,059 台	59.2 %	15.9 %
軽自動車新規登録台数 (軽自動車協会連合会長野事務所) (2月)	新車	4,344 台	12.2 %	0.6 %
	中古車	886 台	16.6 %	10.8 %
中央道利用台数 (飯田インター分)	入	97,540 台	28.8 %	0.0 %
	出	99,074 台	28.7 %	0.3 %
中央道利用台数 (松川インター分)	入	67,232 台	23.6 %	2.6 %
	出	64,916 台	22.9 %	1.9 %
中央道利用台数 (園原インター分)	入	10,692 台	22.3 %	12.7 %
	出	10,702 台	22.1 %	△ 13.0 %
中央道利用台数 (飯田山本インター分)	入	36,508 台	35.2 %	3.8 %
	出	36,514 台	32.8 %	1.6 %
中央道利用台数 (座光寺スマートインター分)	入	3,348 台	- %	- %
	入	4,005 台	- %	- %
信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内)		506 件	184.3 %	121.0 %
信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内)		3 件	(前月 3 件)	(前年同月 2 件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	6,925 人	64.5 %	△ 38.6 %
	飯田～名古屋	6,945 人	80.5 %	△ 19.9 %
	飯田～長野	3,953 人	34.0 %	△ 11.6 %
	伊那・駒ヶ根～新宿	3,680 人	53.8 %	△ 60.9 %
市内循環バス乗車人数	左回り	3,419 人	49.4 %	8.3 %
	右回り	3,143 人	29.7 %	9.5 %

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ (<http://www.iidashinkin.co.jp>) に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならずともに行っています。



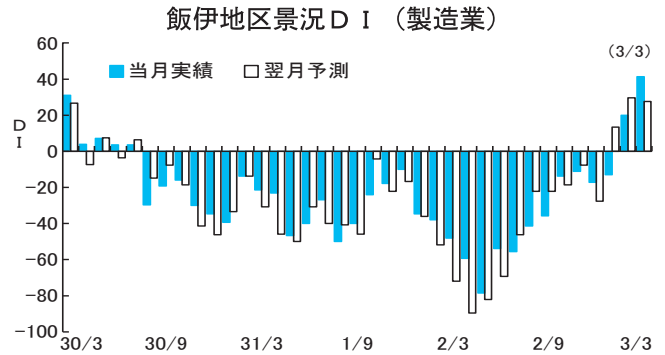
100%植物性油墨インキ
[リチウムイオン] を使用しました。

再生紙を
使用しています

地区内製造業の景況判断指数

概況 景況感は回復基調が鮮明に

当月の製造業の業況判断指数（D I）は、プラス41.4で、前月から21.4ポイント上昇。翌月予測はプラス27.6で、前月から2.0ポイント低下。

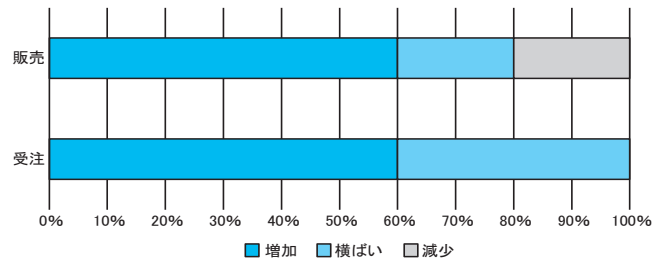


主な業種の動き

●電気・精密・光学

- 景況感……横ばい～やや改善。受注状況が改善しているとの声が複数あり、上向きとの声が多い。
- 先行き……上向きとの見方が多い。
- 原材料価格…上昇基調との声が複数聞かれた。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合



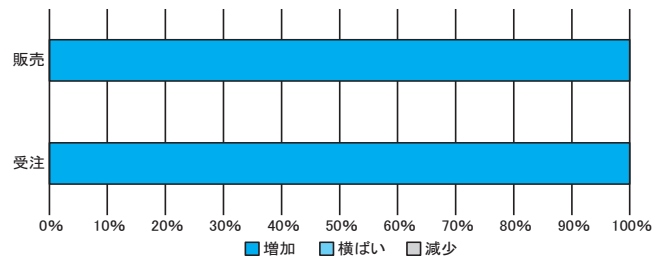
[企業からのコメント]

- ・コロナの影響が継続して懸念されるが、景況感は確実に回復してきている。

●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- 景況感……やや改善～改善と、景況感の好転が鮮明。先行きも改善を見込む声が多い。
- 原材料価格…上昇との声が複数。
- 製品価格……発注量増加の影響か、先行きで下降を見込む声が複数。

半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



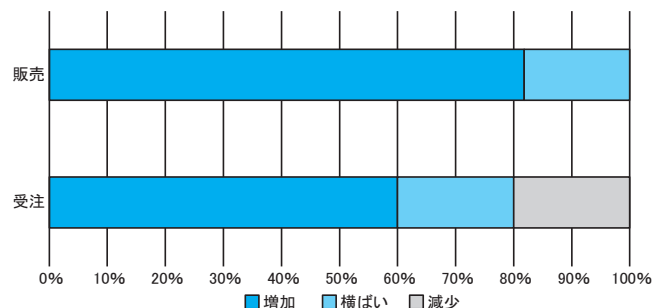
[企業からのコメント]

- ・コロナ禍の中、テレワーク・データセンター向けの増加が牽引し、好調が続く。
- ・「半導体関連は世界的市場不足を受けて増産」「装置関連増産、スベアパーツ増産の予測あり」
- ・FPD関連は一部生産戻り。
- ・2月が底だったため、3月は挽回が見られた。多少の波はあるが、4月以降は良好と思われる。

●産業機器、医療機器向け等機械部品

- 景況感……業者により分かれるが、改善傾向との声が多く聞かれた。
- 原材料価格…上昇との声が引き続き多い。
- 製品価格……「素材値上がりの分、上昇」との声もあるが、値下げ要求が厳しく先行き下降との声も聞かれた。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合



[企業からのコメント]

- ・受注状況は好調。顧客によっては急増のところも。同業他社はかなり回復しており、バブルの様相を感じる。
- ・かつてない急激な受注拡大。販売高も増加しているが在庫は全くなく、納期遅れが発生している。
- ・「産業用機械関連は中国けん引で増加」「医療機器向けでは、PCR検査装置特需」「表面実装関連は5月～6月は増産を計画」
- ・新型コロナウイルス感染症対策が一部効果あり、若干品物が出回ってきた。
- ・「設備向けは海外比率が高く、苦戦」「話は多少増えたが、なかなかGOが出ない」

●半生菓子、菓子原料等

☑売 上…前月比横ばい～やや増加。3月はお彼岸や卒業式等のイベントが多く、前月比増加との声が多く聞かれた。

☑景況感…概ね横ばい～やや改善。コロナ禍の影響で、先行きは不透明との声が多い。

[企業からのコメント]

- ・スーパー向けの袋物が増加。
- ・2月よりは盛り上がったが、例年と違って冠婚葬祭等の人が集まるイベントが小規模のため、まだ景気が戻ってきていないと感じる。コロナが落ち着けば様子が変わってくるのではないかと。
- ・前月よりは忙しくなったが、先行きの見通しはわからない。
- ・原材料について、卵が上昇、小麦・砂糖・油についても値上げの話あり。

●水引製品

☑売 上…業者により増減分かれる。

☑景況感…悪化～概ね横ばい。コロナ禍が長期化する中、生活様式の変化による影響を指摘する声は強い。

[企業からのコメント]

- ・コロナ禍で厳しい状況が続いているため、業界全体が以前に増してコスト削減、在庫削減の方向に動いていると感じる。
- ・入学、卒業祝い等で少しは出荷できたが、冠婚の方はますます減少している。葬儀は挙行して安定して出荷はできているが、やはり新しい仕事を考えないと業界は続かない。
- ・水引は暮らしの応援、心の拠り所の商品、世の中のお付き合いの源泉であり、このままでは付き合いが減少してしまう。
- ・スエズ運河の事故もあったが、やはりコロナの影響で世界全体の物流、特にコンテナ船の運行が遅れ気味となっていて、当社の輸入にも遅れが出ている。
- ・中国の原紙不足により、原材料単価がやや上昇した。

●漬物

☑売 上…前月比では増加も、前年比ではやや減少。

[企業からのコメント]

- ・市場自体が動き始める感じもあるが、これが続くのかどうか判断しにくい。
- ・販路や商材によって好不調の差が出ている状況は変わっていないと思う。

●上記以外の製造業

☑建築用金属製品…販売は前月比、前年比ともに減少。景況感は概ね横ばいとの声。次月以降の売上はやや増加を見込んでいるという。原材料単価が前月比、前年比ともやや上昇しており、先行きもやや上昇を見込むという。

☑自動車向け部品…販売は前月比、前年比ともにやや減少。景況感には大きな変動はないとの声。

☑食品包材……………売上は前月比概ね横ばい、景況感も大きな変化はないとの声。先行き、原材料価格の上昇を見込むという。

☑印刷、出版関連…売上は前月比、前年比ともにやや増加。景況感もやや改善との声。製品単価は前月比、前年比ともに下降しており、先行きもやや下降を見込むという。

☑衣 料 品……………前月比は減少、前年比は概ね横ばい。先行きの景況感悪化を見込むとの声。製品単価が前月比、前年比ともに下降しており、先行きもやや下降する見通しとの声。

[企業からのコメント]

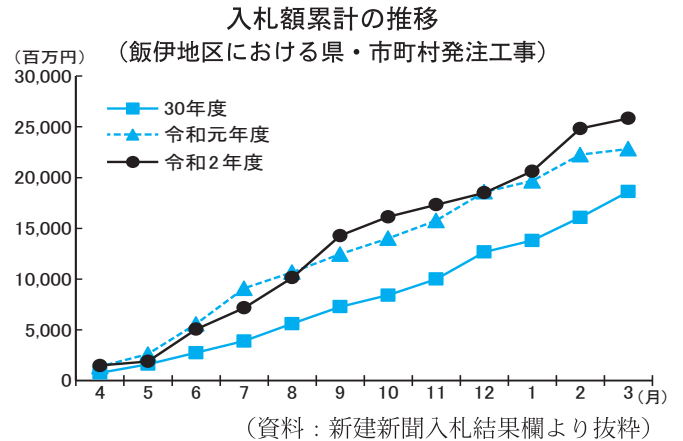
- ・同業他社の情報によると、全国的に建設関連は悪い。
- ・決して景気が戻ってきたわけではないが、前年中止となったイベント関連も少しずつ実施する方向が見えてきていることは明るいニュース。4月の飯田市議会議員選に向けて、関連印刷物の仕事が増えたのは業界としてありがたい。
- ・本来のアパレル受注が多少上向いてきたが、5月度は受注が全く期待できない。
- ・アパレルは工場によって受注状況が大きく違う。これほどの差が出る状況は初めてである。

建設業

官公需

概況 令和2年度の本誌調査による公共工事入札金額は、順調に推移。

- ☑公共工事入札額…本誌調査による令和2年度の当地区における県、市町村発入札額注工事の入札額合計は、約258億円。前年度の累計額に比べ13%増加している。(4月25日調査時点)
- ☑受注残高……………前月比増加との声が多い。複数の業者から前年比も増加との声。先行きも増加を見込む声が多い。
- ☑原材料価格……………ガソリンなど燃料価格を中心に、上昇との声が複数。



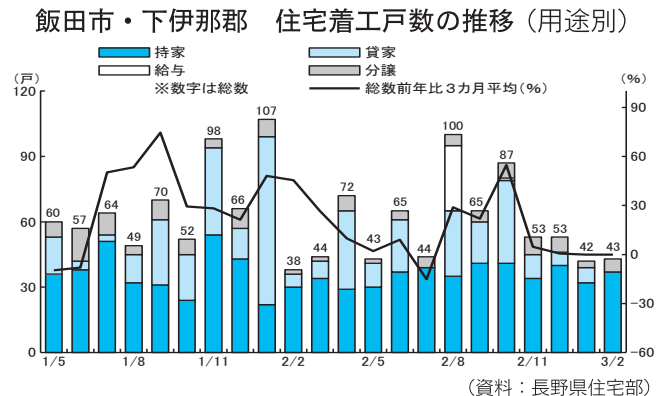
[企業からのコメント]

- ・国の補正予算工事や、県の7月豪雨災害復旧工事など、例年を上回る工事量。仕事が切れることなく継続できる。
- ・国土強靱化も後押しして受発注が進んでおり、昨年よりも建設関連の環境は良くなっている。今後も明るい見通しがある。
- ・「災害関連工事が多かった」「年度末の工期完了に伴う増工契約あり」
- ・コロナ禍の影響は広範に及ぶだろうが、ワクチン接種や三密回避などで、終息の糸口が見えることを願っている。

民需

概況 令和3年2月の住宅着工戸数は43戸。前月比2%増加、前年比も13%増加。民間投資は依然コロナ禍の影響を指摘する声も。

- ☑住宅着工戸数…当地区の2月の住宅着工戸数は43戸。前月比2%増加、前年比も13%増加。
- ☑受注残高……………当月の調査先企業の受注残高の前月比は、横ばいとの声が多い。新築住宅はまずまずも、修繕、リフォームが中心との声。
- ☑雇 用……………不足感を指摘する声は依然多い。新入社員の採用意欲はあるものの、思うに任せないとの声も。



[企業からのコメント]

- ・コロナ禍で民間工事の冷え込みは続いているが、徐々にではあるが受注もあるようになった。
- ・「土木に比べ建築は大型建築工事がなく受注競争は激しい」「十分な仕事量のある業者はないのではないか」
- ・よい宅地は仕入れたい。

建設資材等

概況 旺盛な公共投資もあり、総じて前年比増加。

- ☑建設資材、塗料等…先月の実績だが、売上は、前月比やや減少も、前年比はやや増加との声。
- ☑生コン……………売上の前月比は業者により増減分かれるも、前年比では総じて増加。
- ☑骨 材……………売上の前月比は業者により増減分かれるも、前年比では総じて増加。

[企業からのコメント]

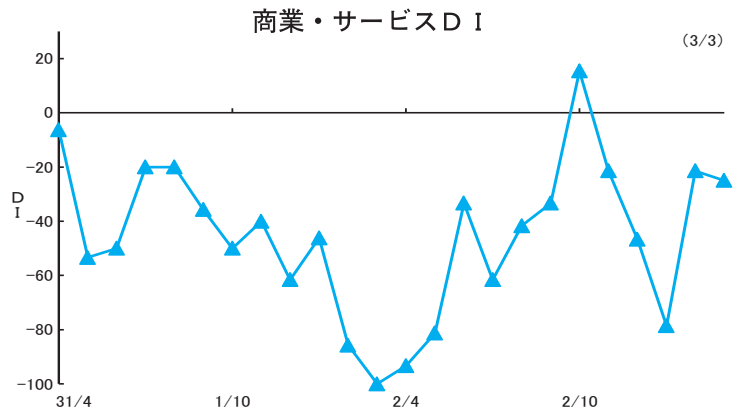
- ・当月の生コンの主な出荷は、三遠南信工事、リニア関連工事、護岸、砂防、治山工事や、工場、店舗新築建設に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は、当月出荷量全体の約10%。
- ・工事も終わって行く時期で生コン出荷はさほど多くなかった。5月以降に期待。
- ・河川工事が多いが、これから雨量が増えるのに備え、早く工事を進めたい様子。
- ・年度末もあり多忙。天候に恵まれ河川原石の採取は順調も、ダンプカーの不足や一部製品の欠品などが発生。リニア関連や三遠南信関の大口引き合いは、責任供給できずお断りするケースも。こうした需要が本格的に始まると骨材も不足するのでは。

商業・サービス業

概況 景況感は、先月よりやや悪化

当月の商業・サービス業の業況判断指数（DI）は、マイナス25.0で、前月から3.6ポイント低下。

コロナ禍の発生から1年以上が経過したが、昨年の同時期に比べ巣ごもり消費、衛生に着目した消費の減退を指摘する声がある一方、飲食、宿泊などで、コロナ前とまではいかなくとも、多少の動きを伝える声が多い。とはいえ、「資金力や事業運営の巧拙で事業継続に差が出てくるのでは」との声も。



主な業種の動き

●小売業 概況 景況感は、悪化～横ばい。

☑売 上…前月比、前年比とも業者により増減分かれる。自治体のコロナ対策の影響を伝える声が複数。

[企業からのコメント]

- ・ 昨年のコロナ発生時に比べると、売上は減ってきている。
- ・ 「コロナで自粛ムードはあるも例年並み。施設での出張販売や、自治体商品券の期限間際で駆け込みがあった」「依然送別会や町内会関係などの需要はない中、前年並み。自治体商品券の期限間際だったこともあるのかもしれない」

●卸売業 概況 景況感は、一部に悪化との声が聞かれるなど、改善は見られない。

☑売 上…前月比は業者により増減分かれるが、増加との声が多い。前年比も分かれるが、昨年の同時期の巣ごもり消費や特別給付金の効果が今年は見込めないとの声が多い。

[企業からのコメント]

- ・ 青果全体、特に葉物野菜の動きが悪い。気温が高めで出荷は順調だったが、昨年ほどの巣ごもり需要もなく、業者向けも葉物を中心に動きが悪い。苺は入荷、販売とも順調、価格も前年並み。柑橘類の動きが悪かったが、バナナ、パイナップルなどの動きは良かった。
- ・ 昨年同時期にはトイレトペーパー、マスク、消毒用アルコールなどの需要があったが、今年はそれもなく前年比減少。昨年全くダメだった行楽用需要に期待。
- ・ 公共施設の案件でLED照明や空調が伸びた。前年同月が伸びたとはいえ、昨年はコロナ禍で受注減、予防対策費の増加などマイナスが大きく、戻ったという印象。昨年あった特別給付による一般家庭の白物家電需要もなくなり、先行きも厳しいのではとの見方も。エアコンなど夏物商材に注力したい。
- ・ 年度末需要期にもかかわらず、メーカー欠品多発。コロナ禍による生産調整か、スチール家具、周辺機器にその傾向が強い。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 多少の動きはあったものの、景況感の改善は見られない。

☑売 上…前月比、前年比とも増加との声が多い。とはいえコロナ禍以前には及ばない様子。宿泊業では、ゴールデンウィークの見込みが立たないとの声も。

☑雇 用…特に宿泊業で引き続き不足との声。

[企業からのコメント]

- ・ 「まだまだ良くないが、行政のテイクアウト割引券に感謝している」「テイクアウト割引券で持ち帰り需要はかなり伸びた。しかし、ワクチン等が普及しない限り需要回復は考えられない状況で、人同士の交流を避ける風潮が定着してしまわないか心配」
- ・ 「修学旅行等があった。桜、花桃などが重なったが、入込にあまり変化はない感」「予約にムラがあり、力強さが感じられないが、花も早く、以前よりは動き出した感。割引券利用客が多く政策に左右されている」「ビジネス客の動きはあるが、観光需要はコロナの状況で変動が大きい」「首都圏に比べ地方の方が、稼働率、宿泊単価ともに良いとの話もある」
- ・ 「週末夜間は戻りつつあるが、平日は変わらず厳しい。今後需要がコロナの状況のまま落ち着いてしまわないか心配」

リニア沿線紀行

リニア神奈川県駅、相模原市の現況

～ 駅工事が始まる、「りゅうぐうの石」もここに～

1. 開削工事が開始されているリニア神奈川県駅予定地

神奈川県駅予定地へは元年10月、2年11月に次いで3度目の訪問になります。2回目の訪問の直後に現地にて起工式が執り行われ、工事が開始されました。

予定地の大部分を占めるのは、旧県立^{あいほら}相原高校敷地です。相原高校は農業科・商業科からなる実業高校。広大な敷地で緑に溢れ、近隣住民が敷地内へ立ち入り、通勤・通学で橋本駅へ通り抜けるなどで同校に親しんでいたようですが、現在は整地されて学校関係の設備は見られません。

リニア神奈川県駅は地下駅で、開削によりいったん所定の位置まで掘り下げ、駅の構造物が設置されます。隣接する商業施設から見ると一部で開削工事が始められていることが判りました。また、線路に面する一角には、重機が入り人の動きが見られますが、これは予定地周辺に敷設されている高圧送電線の地中化工事の関連と考えられます。

2. リニアとJAXA 教育機関も多数

橋本駅からJR横浜線相模原駅に向かって移動します（本頁下図）。相模原駅前には約214haに及ぶ米軍相模原補給廠があり、当市の土地利用上大きな障害となっていました。平成20年約17haが返還合意に至り、24年には約35haが米軍との共同使用となりました。市では、補給廠の全面返還への取組みや、補給廠返還後のまちづくりが課題、としています（同市HP）。

相模原駅から2駅目の淵野辺駅から国道16号を渡る方向に向かうと、間もなく林間の広大な敷地に施設が見えます。宇宙航空研究開発機構（JAXA）相模原キャンパスです。小惑星「りゅうぐう」に着陸し、サンプル収集を行って地球に帰還した「はやぶさ2」のカプセルがJAXA相模原キャンパスに持ち込まれる映像が報道されましたが、こちらになります。

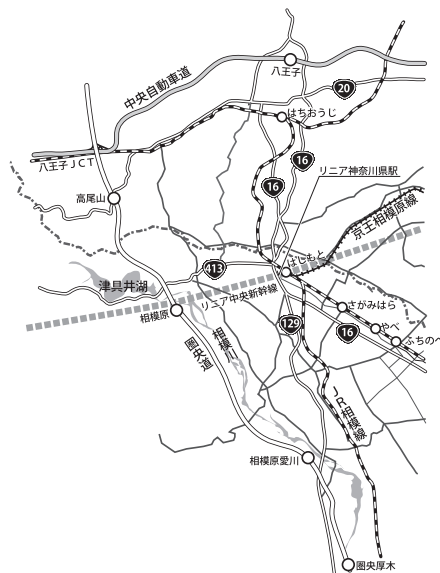


開削工事が始まっているリニア神奈川県駅予定地

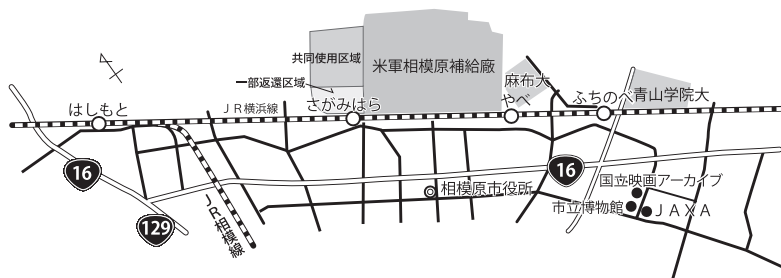


リニア関連工事（奥：JR・京王線橋本駅）

リニア神奈川県駅周辺概略図



相模原駅周辺概略図



JAXAの周辺は、道路の向かい側に相模原市立博物館があり、ここではやぶさ2の帰還カプセルが展示されました（令和3年3月12日）。市博物館と並んで国立映画アーカイブもありました。これは、国立近代美術館フィルムライブラリーが機能拡充して東京国立近代美術館フィルムセンターとなったもので、東京都中央区京橋を本館とし、当館はその分館になります。



宇宙航空研究開発機構正門とはやぶさ2に関する掲示

相模原市の教育・研究、文教施設をみると、右表の通り、高等教育機関が多数あります。この他に高校野球甲子園大会で有名な東海大相模高校や、自由教育のシュタイナー学園も見つかります。

相模原市外にも、橋本駅から電車で1時間圏内には、東京都立、中央、法政、明星、帝京、拓殖、多摩美術、大妻女子、東京医科、東京家政学院、東京薬科、東京造形など、東京都多摩市・八王子市にかけて有名大学があり、リニア新幹線が開通したとき、当地域にとって神奈川県は、これら大学への通学ニーズが真っ先に生ずるのでは、とも考えられるほどです。

3. 経済活動にも強力プレイヤーが存在

前述の教育・研究機関も同様ですが、相模原市近辺は相模台と呼ばれ、昭和初期まで広大な山林・原野が広がり、その後開拓が始まりました。そのため、広い敷地が取得でき、製造・物流拠点を設置する企業活動が起きたものと考えられ、右表の通り、多くの本社所在企業や拠点設置企業があります。

圏央道開通により、当地域は経済活動の利便性が増しており、リニア開通により、航空宇宙・先端産業および基幹産業と、関連するベンチャー・スタートアップ企業による活動に一層のアドバンテージが付加されるのではと考えられます。当飯伊地域にとって見過ごせない地域になるのではと感じました。

相模原市の主な教育機関

学校名	形態	学部等
青山学院大学	私立	理工、社会情報、地球社会共生、コミュニティ人間科
麻布大学	私立	獣医、生命環境科学、大学院
北里大学	私立	医、薬（1年生まで）、海洋生命科、看護、理、医療衛生、付属病院、研究所
相模女子大学	私立	学芸、人間社会、栄養科、短期学部、大学院
女子美術大学	私立	芸術（美術/デザイン・工芸）、大学院、女子美アートミュージアム
東京農工大学	国立大学法人	農学部付属津久井農場

（NTT電話帳より抽出）

相模原市に本社を置く主要企業

社名	上市等	事業内容
アイダエンジニアリング(株)	東証一部	プレス機械
(株)オハラ	東証一部	ガラス・土石
ブックオフグループホールディングス(株)	東証一部	小売業
ブックオフコーポレーション本部		
(株)昭和真空	JASDAQ	水晶デバイス製造装置
(株)ノジマ	東証一部	小売業

※相模原市が創業の地。現在は横浜市に本社移転

（NTT電話帳より抽出）

相模原市に拠点を置く主要企業

社名	上市等	事業内容
AGCマテックス(株)	旭硝子(株)の100%子会社	FRP・樹脂
昭和産業(株)神奈川工場	東証一部	製粉・油脂
東プレ(株)相模原事業所	東証一部	自動車・空調関連製品
凸版印刷(株)相模原工場	東証一部	印刷
東急建設(株)相模原工場・研究所	東証一部	建設
日産自動車(株)相模原部品センター	東証一部	自動車
日本板硝子(株)相模原事業所	東証一部	建築・自動車ガラス
日本エムディエム(株)	東証一部	整形外科器具
日本電気(株)相模原事業場	東証一部	研究開発
日本山村硝子(株)東京工場	東証一部	硝子製品
三菱重工業(株)相模原製作所	東証一部	汎用機・特車事業本部
三菱電機(株)相模原事務所	東証一部	

（NTT電話帳より抽出）

（飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平）

主要経済統計

項目 年月	住宅着工戸数		高速バス乗車人数							
	飯伊地区		飯田～新宿		駒ヶ根・伊那～新宿		飯田～名古屋		飯田～長野	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
平成27年	563	△ 1.1	329,654	2.1	—	—	203,315	4.1	124,261	10.1
28	634	12.6	326,157	△ 1.1	—	—	208,771	2.7	115,843	△ 6.8
29	705	11.2	327,875	0.5	—	—	218,764	4.8	115,698	△ 0.1
30	637	△ 9.6	327,033	△ 0.3	—	—	219,979	0.6	112,882	△ 2.4
令和元	710	11.5	326,056	△ 0.3	263,821	—	226,581	3.0	108,454	△ 3.9
2	771	8.6	102,394	△ 68.6	71,390	△ 72.9	85,747	△ 62.2	49,063	△ 54.8
令和2.1	107	91.1	26,833	0.4	21,153	0.5	17,895	0.2	7,957	△ 5.7
2	38	△ 5.0	20,827	△ 11.2	16,952	△ 9.5	15,077	△ 13.4	7,455	△ 11.4
3	44	△ 6.4	11,287	△ 63.2	9,406	△ 62.7	8,674	△ 57.2	4,472	△ 54.6
4	72	41.2	1,373	△ 94.8	1,472	△ 93.2	2,087	△ 88.8	2,122	△ 77.3
5	43	△ 28.3	1,893	△ 93.2	0	△ 100.0	1,439	△ 92.4	1,805	△ 81.8
6	65	14.0	4,971	△ 79.8	936	△ 95.3	4,194	△ 75.5	3,466	△ 63.5
7	44	△ 31.3	4,617	△ 82.4	2,507	△ 88.4	5,736	△ 68.8	4,049	△ 57.0
8	100	104.1	4,400	△ 88.1	3,226	△ 89.0	4,150	△ 81.9	3,040	△ 67.1
9	65	△ 7.1	5,949	△ 78.6	3,586	△ 84.2	5,901	△ 68.7	3,560	△ 59.0
10	87	67.3	7,317	△ 60.9	4,778	△ 70.1	7,335	△ 61.8	4,234	△ 52.1
11	53	△ 45.9	7,299	△ 73.7	4,100	△ 81.3	7,446	△ 59.6	3,782	△ 57.4
12	53	△ 19.7	5,628	△ 80.3	3,274	△ 85.5	5,813	△ 68.7	3,121	△ 60.5
令和3.1	42	△ 60.7	3,607	△ 86.6	2,323	△ 89.0	3,889	△ 78.3	2,914	△ 63.4
2	43	13.2	4,209	△ 79.8	2,392	△ 85.9	3,848	△ 74.5	2,949	△ 60.4
3	—	—	6,925	△ 38.6	3,680	△ 60.9	6,945	△ 19.9	3,953	△ 11.6
資料出所	長野県建設部住宅課		信南交通株式会社							

項目 年月	自動車新規登録台数 (松本自動車検査登録事務所管内)				有効求人倍率		
	新車		中古車		長野県	飯田管内	
	実数	前年比	実数	前年比	季節調整値 (但、年平均は実数)	パート含む実数	パート除く実数
	台	%	台	%	倍	倍	倍
平成27年	30,124	0.1	7,819	10.8	1.25	—	—
28	27,751	△ 7.9	7,433	△ 4.9	1.41	—	—
29	27,349	△ 1.4	7,274	△ 2.1	1.60	—	—
30	27,525	0.6	7,352	1.1	1.70	—	—
令和元	29,312	6.5	8,548	16.3	1.60	—	—
2	26,002	△ 11.3	8,674	1.5	1.16	—	—
令和2.1	2,006	6.3	504	10.3	1.41	1.43	1.53
2	2,226	△ 6.1	692	25.1	1.37	1.39	1.43
3	3,633	△ 1.0	914	2.5	1.34	1.29	1.31
4	1,587	△ 30.7	806	△ 8.5	1.29	1.07	1.18
5	1,368	△ 38.8	512	△ 26.5	1.14	0.85	0.99
6	1,955	△ 26.0	766	△ 0.4	1.08	0.88	0.98
7	2,204	△ 19.4	881	10.1	1.05	0.90	1.03
8	1,765	△ 21.0	664	6.8	1.02	1.00	1.03
9	2,743	△ 17.9	767	△ 4.6	1.03	1.04	1.09
10	2,214	23.3	787	3.4	1.05	1.03	1.09
11	2,174	3.5	680	4.3	1.08	1.15	1.26
12	2,127	5.8	701	6.2	1.13	1.24	1.33
令和3.1	2,062	2.8	523	3.8	1.17	1.24	1.40
2	2,192	△ 1.5	665	△ 3.9	1.19	1.22	1.41
3	3,873	6.6	1,059	15.9	—	—	—
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				長野労働局・ハローワーク飯田		

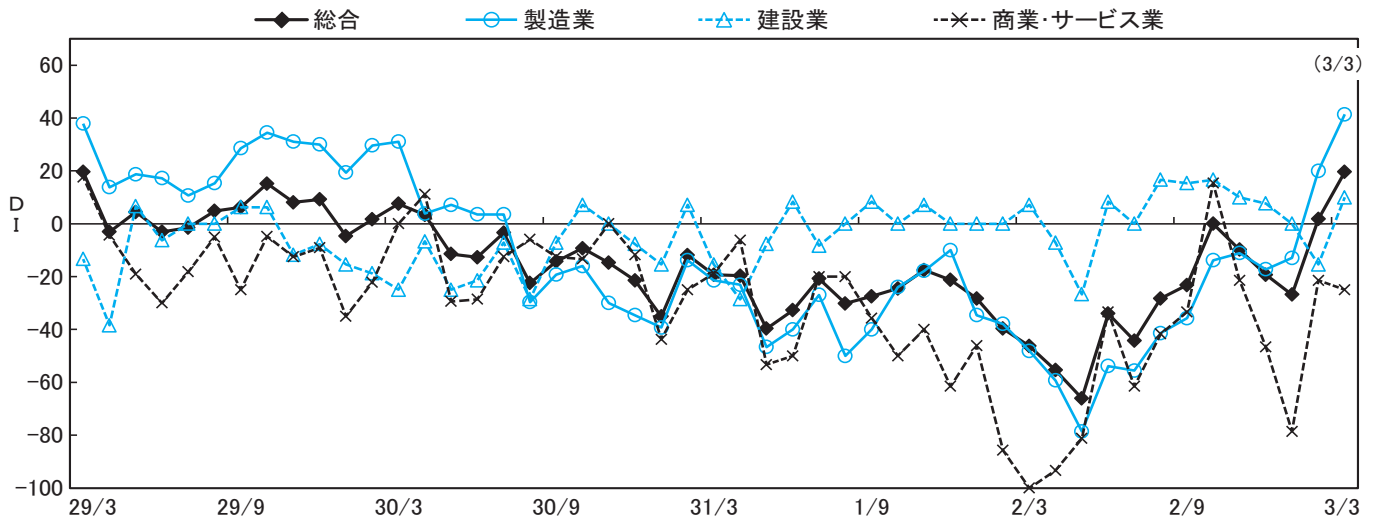
※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 年月	手形交換高		倒産件数 (負債額1千万円以上)		信用保証承諾 (飯田支所管内)	
	枚数	金額	長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	枚	千円	件	件	件	%
平成27年	51,892	58,937,709	86	12	2,120	3.1
28	47,284	53,411,735	88	8	2,004	△ 5.5
29	44,601	56,085,863	81	10	1,914	△ 4.5
30	40,929	54,405,406	93	20	1,815	△ 5.2
令和元	37,047	51,833,945	79	8	1,842	1.5
2	32,204	47,885,737	80	8	3,707	101.2
令和2.1	3,114	4,044,572	8	3	130	3.2
2	2,486	3,377,156	6	0	148	△ 1.3
3	3,306	6,007,961	3	0	229	31.6
4	2,714	4,053,982	9	1	259	100.8
5	2,248	3,844,624	6	0	546	279.2
6	3,021	4,846,708	10	1	631	378.0
7	2,707	3,487,706	9	2	520	219.0
8	2,523	3,871,691	8	1	343	136.6
9	2,440	4,100,814	6	0	235	32.0
10	2,260	3,214,705	7	0	213	43.9
11	2,688	3,479,775	6	0	203	39.0
12	2,697	3,556,043	2	0	250	20.8
令和3.1	2,219	3,207,004	3	0	110	△ 15.4
2	2,377	3,521,051	9	1	178	20.3
3	2,989	5,343,135	11	1	506	121.0
資料出所	飯田手形交換所		南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

項目 年月	中央道利用台数 (インターチェンジ出入合計)									
	飯田 I C		松川 I C		園原 I C		山本 I C		座光寺 S I C	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
台	%	台	%	台	%	台	%	台	%	
平成27年	2,780,683	△ 0.1	1,821,617	△ 0.7	435,939	19.6	1,047,675	7.0	—	—
28	2,755,469	△ 0.9	1,819,412	△ 0.1	375,892	△ 13.8	1,022,578	△ 2.4	—	—
29	2,759,316	0.1	1,865,085	2.5	368,243	△ 2.0	1,018,661	△ 0.4	—	—
30	2,765,376	0.2	1,871,062	0.3	423,828	15.1	1,017,497	△ 0.1	—	—
令和元	2,741,865	△ 0.9	1,836,395	△ 1.9	405,661	△ 4.3	1,015,783	△ 0.2	—	—
2	2,191,489	△ 20.1	1,539,468	△ 16.2	330,231	△ 18.6	849,805	△ 16.3	—	—
令和2.1	206,156	△ 1.6	134,916	1.2	24,069	△ 4.0	70,972	6.0	—	—
2	191,563	△ 2.6	128,400	2.6	24,986	3.5	68,108	8.0	—	—
3	196,325	△ 17.0	129,241	△ 13.7	24,557	△ 9.0	71,121	△ 8.3	—	—
4	136,178	△ 39.8	94,164	△ 35.8	19,617	△ 56.6	51,451	△ 42.3	—	—
5	125,865	△ 46.7	89,328	△ 42.3	21,090	△ 59.9	44,530	△ 52.5	—	—
6	171,397	△ 20.6	118,462	△ 19.3	27,869	△ 5.2	61,434	△ 16.1	—	—
7	180,904	△ 22.5	120,200	△ 22.4	21,529	△ 17.5	65,582	△ 18.9	—	—
8	182,549	△ 29.4	129,197	△ 24.0	35,815	△ 12.2	82,106	△ 25.0	—	—
9	195,154	△ 17.1	141,575	△ 13.5	31,194	△ 2.0	80,377	△ 9.7	—	—
10	210,908	△ 7.4	156,747	△ 1.4	42,201	21.9	90,939	2.6	—	—
11	209,769	△ 13.8	164,232	△ 8.9	36,975	△ 10.7	95,852	△ 9.2	—	—
12	184,721	△ 17.0	133,006	△ 12.4	20,329	△ 26.1	67,333	△ 14.2	—	—
令和3.1	146,814	△ 28.8	102,471	△ 24.0	17,309	△ 28.1	49,999	△ 29.6	—	—
2	152,693	△ 20.3	107,189	△ 16.5	17,504	△ 29.9	54,490	△ 20.0	—	—
3	196,614	0.1	132,148	2.2	21,394	△ 12.9	73,022	2.7	7,353	—
資料出所	中日本高速道路(株)名古屋支社飯田保全サービスセンター									

飯伊地区全産業景況DIの推移

飯伊地区景況DI（本誌調査）

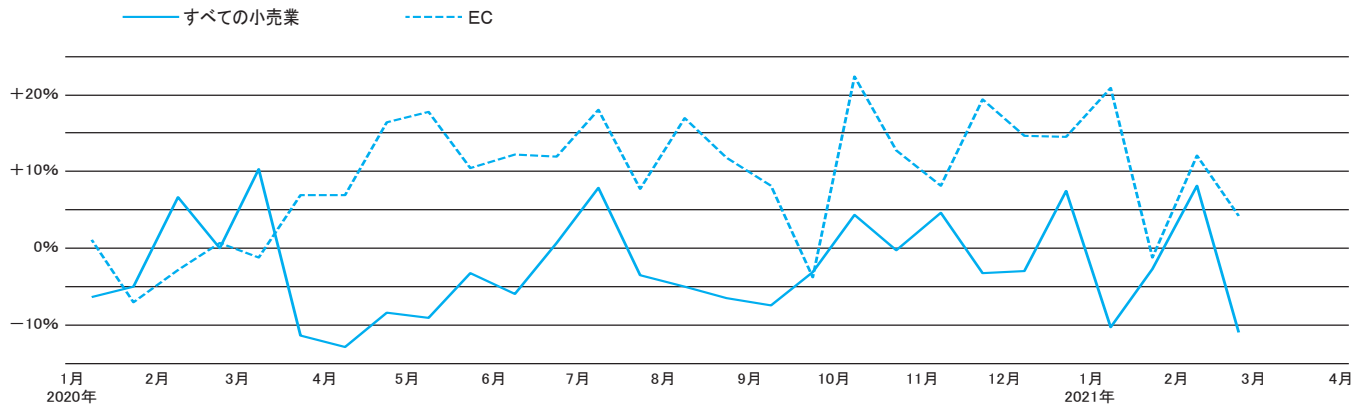


統計調査から

【長野県の決済データから見る消費動向】

コロナ禍の発生以来、長野県のEC（電子商取引）の利用は、コロナ以前の2019年を上回って推移している。

長野県の決済データから見る消費動向 —業種別の2019年同期比の推移
2020年1月1日～2021年2月28日



V-RESAS <http://v-resas.go.jp>

(出典：JCB/ナウキャスト『JCB消費NOW』)

データ概要

日本各地のJCBグループカード会員から、無作為抽出した100万会員のクレジットカード決済データを活用し、消費指数を作成します。会員住所及び利用加盟店の業種を用いて情報を分析しています。

出典

JCB/ナウキャスト「JCB消費NOW」

計算式

- 1) 指定都道府県の業種別における「半月頻度（締日15日及び末日）の消費額」を集計
- 2) 1) で求めたものの2019年同期比（変化率）を算出し、縦軸に示す値とする。なお、グラフ上ではこれをパーセント表記で示す。

その他留意点

個人が特定できない状態の情報へ加工しています。